



寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705
URL <https://www.futabakai.or.jp>
e-mail jiyurakusou@futabakai.or.jp

第98号



第59回寿楽荘 敬老感謝祭



就任ご挨拶

介護老人福祉施設 寿楽荘

施設長 三浦 雅彦

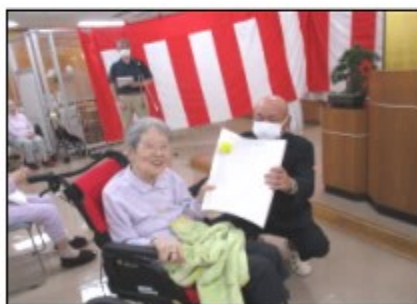
令和7年6月の理事会・評議員会において議決・承認を受け施設長を拝命しました三浦と申します。昭和63年4月に介護職員として入職し生活相談員を経てまいりました。業務の殆どを現場介護業務としていたため労務管理に関しては歴代施設長と比べ明らかに知見に乏しく、就任3ヶ月が経過した現在でも覚えなければならぬことは多岐にわたります。ご家族の皆様には何かとご不便をおかけいたしますが誠心誠意努力してまいりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

現在、寿楽荘が抱える課題は幾つかあります。代表的なものは新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症対策と人材確保問題です。コロナウイルス感染症に関しては、今年2月以降現時点まで施設内での感染拡大はありませんが、私をはじめ数名の職員が8・9月に罹患しており、感染せずに日常生活を送ることは大変難しいと感じております。そこで感染症対策の一つである面会に際してですが、世の中は緩和にむけた流れとなっており、同一法人の琴清苑も寿楽荘に比べ大幅な緩和対策をとっております。これは全室個室などハード面の条件が大きく影響しているためであり、今しばらく寿楽荘の感染症対策は現状を継続したいと考えております。ただし、規制ばかりでは思えない毎日となってまいりました。時間をかけ遠方からお越しになるご家族等のためにも、規制緩和に向けた協議は継続してまいりますのでご理解いただきたいと思います。

次に人材確保と外国人雇用ですが、現在までに寿楽荘では8か国30名の外国人職員を雇用してまいりました。現在も20名以上が就労しております。今後は令和8年より導入される見通しの育成就労制度と現行の技能実習制度・特定技能制度を活用し外国人職員の確保を考えております。現在、厚生労働省老健局より発行されている「よい良の職場・サービスのために今日からできること（業務改善の手引き）」を使い取り組んでいる業務省力化に向けた業務内容の見直しによっても変わってきますが、外国人職員の割合は50%近くになるのではと考えております。外国人職員がサービスを提供するうえで感情の機微への対応にはコミュニケーション能力と文化・習慣の違いが大きく影響します。日本人職員が多忙な業務などにより標準的な日本語ではなく日常会話の言葉となってしまうので、耳が慣れるまでは言葉を聞き取るだけでも大変なうえに感情の理解も必要となります。因って感情の機微など細やかな対応が必要となる場合と、介護や調理など他の職員と共同で行う業務・清掃などマニュアル等に基づいて単独で行う業務などに分類し日本語のレベルにより職域を分けることも検討したいと思っております。更にロボットの導入により人でなくてはならない業務の選択と意識改革も行いたいと考えております。寿楽荘も平成18年に全面改築を行い24年が経過しました。老朽化の兆しが顕著に表れ始め大規模修繕を検討する段階に入っております。ですが都市部への人口集中などにより西多摩地区の最西端になる当施設を満床にすることは極めて難しくなっております。また令和7年3月に70年以上の歴史をもつ多摩地区の介護老人ホームが閉園しました。施設も時代と共にその役割が変化しております。いずれ特別養護老人ホームも大きな転換期を迎える時が来ると思いますが、そのお話しはまたの機会といたします。ともあれ寿楽荘は今後も利用者の皆様が安心して暮らせる施設、そして職員が安心して働ける施設を目指してまいりますのでどうかご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

第五十九回 寿楽荘敬老感謝祭

数年ぶりに二部構成での実施となり、一部では『寿楽荘長寿の祝い』をはじめ、代表者の方々へ記念品を贈呈いたしました。利用者皆様のご長寿を祝し、心よりお慶び申し上げます。



二部では東京都指定無形文化財にも指定されている地元「神庭神楽連」によるお神楽「種蒔き」という演目が披露されました。お面を着けた二人の作男の動きがコミカルで笑いが起きる場面も見られました。利用者皆様の理髪でお世話になっております「有限会社ディー・アイ・シー様」より清拭時で利用できるエアシャワーをご寄付頂きました。また同法人の氷川保育園より敬老祝いポスターが届きました。ここに御礼申し上げます。



8月3日地元の「下中組獅子舞」の方々に施設の中庭で舞を披露していただきました。



消防訓練『応急救護』 奥多摩消防署員の指導のもと、心肺蘇生・AED使用方法を学びました。

リハビリ室より

暑い暑い夏が過ぎ、気が付けば吹く風も心地よく、夜は虫の音いっぱい包まれる秋がやってきました。今年の夏は「夏体験ボランティア」の小中学生さんが大勢いらして下さり、リハビリに参加された利用者様も大喜びでした。お手伝いして頂いた小中学生の皆さん、どうもありがとうございました。

リハビリ体操では「お富さん(春日八郎)」「大東京音頭」「星空のディスタンス(THE ALFEE)」等の歌で歌体操を行いました。習字・季節の飾り作りでは季節の習字や「蓮と蜩」「朝顔」「お月見うさぎ」等のスクラッチ作品を作りました。



栄養課からの一言

10月の献立ご紹介

～季節のメニュー～

10月7日(昼食)

- ・味噌ラーメン
- ・かぼちゃしゅうまい
- ・もやしの酢の物
- ・牛乳

10月31日(昼食)

- ・2種のロールパン
- ・パンブキンシチュー
- ・ミートボールのケチャップ煮
- ・ブロッコリーのミルクドレッシング

ミニ知識

今日から使える!

【健康のため運動をしよう!】

運動は日常生活での家事や身体活動以外に、週2回以上、1回30分以上の運動を習慣的に続けることが望ましいとされています。まずは、ウォーキングをするなど少しずつ身体を温めてから運動を始めるのが理想です。おすすめの有酸素運動はストレッチ要素も含まれているラジオ体操です。最初のうちは5～10分から初め、少しずつ身体を慣らしてみましょう。

(フジ産業(株)クックパック)
栄養課





7月13日『盆供養法要・迎え火』 7月16日『送り火』



日常生活 行事活動状況

カルタ大会

昔の演歌や歌謡曲のカルタなので職員よりも利用者の方がよくご存じです。取れてニッコリ笑顔がこぼれていました。



レストラン『SAKA』へ昼食を食べに行きました人気のハンバーグやオムライスを美味しく頂きました。

「コロナ感染症施設内発生状況」

7月に1名の感染者が確認されました。入院中の感染であったため、施設内での拡大には至りませんでした。8月は全国的に増加傾向にあったようで職員数名の感染が確認されましたが、施設内への持込みは防げ利用者の感染は0名でした。職員は今後も可能な範囲での予防対策をとってまいります。

「利用者月別発生状況」

6月	0人
7月	1人
8月	0人
計	1人

◇ 編集後記 ◇

秋晴れの空が気持ちの良い季節です。
どうぞ健やかに過ごしてください。

(永)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今後の行事におきまして中止・変更することもあります。利用者皆様様の健康・安全の為、ご理解・ご協力をお願いいたします。

12月
・成道会
・ゆず湯
・外食会



11月
・紅葉ハイク
・外食会



10月
・外食会

今後の行事予定